

# 平成29年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

施設名	大和市コミュニティセンター中央林間会館
指定管理者	大和市コミュニティセンター中央林間会館管理運営委員会 会長 尾崎旦二
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

- ・センターの使用の承認に関する業務

室名	件数	使用時間	使用人数	使用料
学習室	96	192	570	16,400
休養室	422	1,419	3,095	121,300
実習室	169	434	1,000	25,200
集会室	497	1,425	8,146	384,400
保育室	415	988	2,505	252,100
<b>合計</b>	<b>1,599</b>	<b>4,458</b>	<b>15,316</b>	<b>799,400</b>

- ・センターの維持管理に関する業務

午前10時から午後5時30分までの職員の配置、建物の定期点検及び保守管理、小破修繕の実施、物品の管理等について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・地域の特色を活かした地域コミュニティの推進を図る業務（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
健康体操教室	6/27	43名
大人の卓球大会	8/8	26名
敬老茶話会	9/24	32名
救命講習会	11/15	18名
ハイキング	11/20	13名
書初め会	1/6	21名
お汁粉会	1/20	74名
やまとコミュニティ音楽館	2/4	87名
囲碁・将棋の会	2/11	29名
お楽しみ会	2/17	69名
男の料理教室	3/11	18名

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	4,631,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	1,680,448
雑入 (預金利息等)	16,926	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	289,177
		研修費 (指定管理者が職員の資質向上のために実施した研修等費用の金額)	6,630
		管理運営費 (光熱水費や消耗品、修繕等、電話代等、施設の維持管理のために支出した金額)	2,467,925
収入計 (①)	4,647,926	支出計 (②)	4,444,180
収支決算	203,746		

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成30年3月に使用者アンケートを実施し、意見聴取を行いました。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の使用許可事務については、条例等に則り適切に行われています。
- ・市で実施した使用者アンケートでは、スタッフの対応について、回答者の約90%から「満足」との評価を得ており、前年度から高い評価を維持していることは評価できます。
- ・使用者からの要望を受け、休養室の畳替えを実施したほか、駐輪場にセンサーライトを取り付けるなど、使用環境の向上に努めています。

評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・健康体操教室を始めとした自主事業を、数多く実施しています。事業については会館ホームページに写真付きで掲載し、効果的な周知活動を行っていることは大変評価できます。
- ・今後は事業の継続とともに新規事業も実施し、更なる地域コミュニティの醸成を図ってください。

評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・管理指導員による毎日の清掃に加えて、地域ボランティアや使用者と協力して会館清掃を年2回行うなど、地域全体での施設維持への取り組みが見られます。
- ・トイレの全個室に便座清掃用の消毒液を設置するなど、使用者が気持ちよく利用できる施設環境の維持に努めています。

評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で、十分な財務状況と判断しています。
- ・指定管理会計の収支決算は良好な状況です。剰余金については、使用者の利便性向上のために拠出することを心掛けてください。

